

利根保健生協 2019年3月現勢

生協組合員……………28,588人

出資金額……………1,629,226,000円

平均出資金額……………56,990円

理事30名 監事4名 総代210名 班長1,466名

\*3月の新規加入組合員数は、91人でした。

# 利根の保健

発行人 糸賀俊一 編集 「利根の保健」編集委員会  
発行部数 21,770 印刷 有限会社コトブキ印刷

**利根保健生活協同組合**  
〒378-0053 沼田市東原新町1861番地1  
☎0278(22)6060 FAX(22)6262

利根中央病院 沼田市沼須町 ☎(22)4321  
片品診療所 片品村鎌田 ☎(58)3910  
利根中央診療所 沼田市西原新町 ☎(24)1202  
利根歯科診療所 沼田市高橋場町 ☎(24)9418  
生協みなかみ歯科 みなかみ町後閑 ☎(25)3399  
介護老人保健施設とね 沼田市東原新町 ☎(22)8855  
サニーホームひまわり 沼田市高橋場町 ☎(22)3223



接遇マナーにおける挨拶の練習

## 辞令交付式

医師9、研修医7(医6・歯1)、診療放射線技師1、工学士1、看護師7、保健師2、助産師2、事務員1、准看護生3の総勢43人が入職しました。

糸賀理事長はじめ、とね虹の会理事長、医科・歯科・介護の代表者5人から、激励の挨拶がありました。

新入職員を代表して、利根歯科事務課の綿貫友美さんは「あたたかい励ましの言葉をうけ身の引き締まるおもいです。高齢化が進む社会のなか、今日まで地域住民から頼りにされてきた生協の一員として、1日でも早く仕事を覚え、組合員・地域のみなさんの力になれるよう努力していきたい」と決意がのべられました。

# 身の引き締まるおもい

## 新入職員43人の「辞令交付式」及び研修

4月1日(月)、「利根保健生活協グループ辞令交付式」が行われ43人が入職しました。昨年11月、特別養護老人ホームが開設され生協グループとしての合同開催となりました。2日間における研修では、「医療福祉生協とは」をふくめ講義とグループ討議などがおこなわれました。



グループワークの発表

## 2019年度支部総会 予定表

カテゴリー	支部名	日程	曜日	開始時間	会場
中央	沼田東	5月15日	水	13:30	老健とね 多目的室②
	沼田北	5月20日	月	13:30	老健とね さくら
東部	池田	5月27日	月	19:00	池田公民館
	利根北	5月15日	水	13:30	利根町大原公民館
	利根南	6月7日	金	11:00	曲屋(日影南郷)
	片品	5月22日	水	18:00	片品診療所
南部	川場	5月20日	月	18:00	川場湯原集会場
	利南	5月24日	金	12:00	利南公民館
	白沢	5月21日	火	17:00	米山温泉
西部	昭和東	5月16日	木	13:30	昭和の湯
	沼田西	5月18日	土	10:00	下町住民センター
	薄根	5月15日	水	19:00	薄根公民館
みなかみ	川田	5月23日	木	13:30	川田公民館
	月夜野西	5月18日	土	13:30	うたや
	水上	5月24日	金	13:30	水上公民館
	猿ヶ京	5月23日	木	13:30	猿ヶ京公民館
	須川	5月21日	火	13:30	須川公民館
	新巻	5月20日	月	10:00	布施農事研修所

沼田中・高山・月夜野東支部は4月に終了

## 研修

2日間にわたる研修は、分野ごとに組合員理事と職員らが担当して講師となり進めています。

「求められる接遇とは」をテーマにしたグループ討議では、話し合いの結果を模造紙にまとめ発表するという、さつそく役割分担と共同作業が行われ活発な意見交換がされました。全体の感想として、「自発的に目標を作ること、やる気をおこせることがわかった」「目標を設定しその達成をめざすことで日々の業務への意欲につながる意味のあるものだと感じた」「治療だけでなく予防もおこなって欲しい」「医療安全では、人間はミスをするもの。防ぐための環境整備と確認が必要であること」「一人ひとりのエラーを少なくしチーム内の協力で減らすことや大きな発生を抑えられることを学んだ」などたくさんの学びを感じた2日間でした。

翌日からはそれぞれの配属先での研修にとりくんでいきます。

## 第43回 通常総代会

利根保健生活協同組合定款50条に基づき、第43回通常総代会を以下の通りおこないます。

総代・正副支部長の皆さまには別途ご通知いたします。

**日時** 2019年6月22日(土) 13時00分 開会

**場所** ホテル ベラヴィータ

利根保健生活協同組合  
理事長 糸賀俊一

## あせ道

この春、長男が中学校に入学した。部活はサッカー部と決めている。二女は中学3年、ソフトテニス部で最後の大会目指して、日夜練習に励んでいる。我が子は文武両道といかず、武だけでも頑張ろうといった感じである。▼中学の部活動は、練習量が多いため、結果に現れることも多い。今、働き方改革として、教員の部活動時間が制限され、土日はどちらか必ず休日にするなど、教員の負担軽減の政策がとられている。これは良いことだと思える。一方で、生徒は、「勝ちたい」「からもっと練習したい」と、中には、部活動のほかにサークル的なクラブへ参加して、練習時間を確保している。▼教員は、日常業務も以前より多種多様な困難と制限があり、さらに部活動と保護者への対応、生徒たちへの思いの葛藤の中、家庭もあり、肉体的にも精神的にも相当な負担であろうと推察する。▼育成会やスポーツ少年団などでも、保護者から様々な意見が出てきて驚く。「そんなことまで？」といった内容も多々ある。これが学校となると比ではないだろう。▼教員の数が減って、余裕をもって考え、もっと子ども達のために時間を使えるなら、子どもたちより一層充実した学校生活を送れるのではないかと。保育無料化も大事なことであるが、教員を増やす政策も同時に必要で未来を担う子供たちのために投資をするべきだと思う。(専務理事・片山)

# 研修医自己紹介

## 利根中央病院



上原 弘聖  
うえはら こうせい

安中市出身  
群馬大学卒

利根沼田地域にはスノーボードや登山でよく訪れていました。少しでも早くこの地域に溶け込み、皆様のお役に立てるように頑張ります。



佐藤 慶一  
さとう けいち

館林市出身  
福岡県・産業医科大学卒  
医師として日が浅く、まだまだ未熟者ではありますが、

常に患者の側に寄り添う想いの強さは誰にも負けません。皆様の健康を最優先に一人一人と真摯に向き合い精進していきたいと考えております。



加藤 悠介  
かとう ゆうすけ

利根郡昭和村出身  
群馬大学卒

地元、利根沼田の医療に貢献し、少しでも恩返しができればと考えております。まだまだ至らぬ点も多いためですが、精一杯努力いたします。



滝沢 大樹  
たきざわ だいき

吾妻郡嬭恋村出身  
群馬大学卒

嬭恋村という気候的には利根沼田地域と近い場所です。まだまだ医師として未熟なことばかりですが、一生懸命、地域に貢献できるように頑張っております。



鹿野 奈津美  
かの なつみ

高崎市出身  
群馬大学卒

幼い頃からの夢が叶って医師として働けることに喜びを感じています。自然に囲まれたこの地域で仲間にも恵まれ、研修をスタート



橋本 健太郎  
はしもと けんたろう

埼玉県桶川市出身  
群馬大学卒

これから研修医として利根中央病院で働かせていただきます。医師として、また人として成長して行きた

させることができず、感謝の気持ちを持ち続け、早く皆様のお役に立てるよう頑張ります。

## 利根歯科診療所



川勝 あかり  
かわかつ

玉村町出身  
新潟大学卒

4〜6月、1〜3月に利根歯科診療所でお世話になります。地域の皆さんの健康づくりに少しでもお役に立てるように、日々精進していきたいと思えます。

## 健康に良いことってなあに？

### 第19回 医療講演&懇談会



3月30日(土) 利根中央病院研修室で、総合診療科の中村大輔先生を講師に24人の参加で医療講演&懇談会が開かれました。

今回のテーマは「健康増進」で、最初に概念について、つづいて健康になるための具体的な食事、運動、休養、等について幅広く説明されました。「健康増進の指導を行う事は、家庭医の仕事のひとつであり、できれば地域に向いて多くの方と「健康に良いこととは何か」を伝える機会を作りたい」と話されました。参加者からは「健康で長生きするためには、自分自身で意識し行動しないといけないことがわかった」と感想が聞かれました。

## 利根中央病院 利用委員会 虹の箱 投書紹介



1 お見舞で病室を訪問した時の感想ですが、カーテンを閉めると病室がとても暗く感じました。カーテンはプライバシーの関係上必要ですが、入院患者はどう感じているのでしょうか？

### 回答

カーテンの開閉は、看護師から患者に意向を確認し、その意思を尊重していただきます。また夜間の部屋の照度についても枕灯を点けるか患者に確認しながら対応させていただきます。

2 各階のラウンジに自動販売機は設置されていますが、無料の給茶機を設置して温かいお茶が飲めるようにして頂きたい。

### 回答

ラウンジに給茶機を設置することは給排水の配管を新たに工事しなければならず、すぐには対応困難です。入院患者には給食時にお飲み物をご提供させて頂いており、それ以外時間帯に希望される方には、必要な時に看護師に声をかけて頂く事になっております。



ルールが知れ渡っていないため、今後はパンフレットなどを通してお知らせを充実させるよう改善致します。

## 病気と栄養の密接な関係 利根中央病院 栄養サポートチーム学習会



患者を栄養の面から支える多職種からなる連携チームの学習会を毎月開いています。今回は、4月12日(金) 利根中央病院研修室で、テーマはSGA(主観的包括的評価)でした。病気になるって食

欲がなくなると「病気が治ればまた食べられるようになるさ」と思われがちです。しかし、病気を治すためには栄養状態の良し悪しが重要で、栄養状態が悪いと病気が治りにくく、感染症にもなりやすくなります。つまり病気と栄養は密接に関係していると言えます。患者の入院時に、SGAを行って栄養状態を評価しています。「最近体重が減った」「食欲がなくなった」「食べるものが変わってきた」などの聞き取りと「身体筋肉」

**4月1日より「組織部」から 生協くらしサポートセンター 22-2300 に変わりました**

役割変更・・・地域の困ったを解決

- \*「組合員のお世話係」から「地域をコーディネート」する役割へ
- \*地域包括ケアを担う地域をすすめる、支部の主体性を引き出し 協同の力で地域づくりをすすめていく
- \*地域の「困った」を解決できる地域づくりの役割
- 「おたがいさま」「ささえあい」の取り組みなど
- \*事業所と地域をつなげる役割

いつでも頼れる、頼りになる そんな存在をめざします!!

## 人間ドックの結果説明変更のお知らせ

利根中央病院 健診センター  
人間ドックの結果説明は、今まで担当医師からすべての検査項目について説明をさせていただきました。皆様に精度の高い検査結果を追求のため、5月から当日の結果説明は、血液と尿検査結果のみとさせていただきます。他の検査項目の結果は発送をもって報告いたします。なお、結果の発送は、3週間を目安に到着するようにいたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

## 糖尿病教室のお知らせ

“糖尿病とは!?”  
看護師と臨床検査技師からのお話しです。  
専門スタッフが分かりやすく説明します  
2019年6月8日(土)  
9:30~受付 10:00開始  
場所:利根中央病院 1階 組合員ホール

参加費は無料! 患者様、ご家族、糖尿病に興味がある方どなたでもご参加ください!  
ご不明な点は、利根中央病院Aブロックまでお問い合わせください。

2019.5月号  
医療相談室

# 安心して診療が受けられる — 無料低額診療事業 —



利根中央病院  
総合支援センター  
杉木 千浪

無料低額診療事業は、国民皆保険制度が整備されていらない戦後の日本で、受診できない人を救済する制度として1951年(昭和26年)に開始されました。

戦後、日本は経済成長をして豊かな国に発展しました。しかし、1990年代のバブル崩壊や2008年の世界的な金融不安の中、不景気で派遣切りが社会問題となり貧困や格差が広がりました。全日本民医連は「無料低額診療事業」に取り組み、全国加盟の院所で実施しています。



無料低額診療事業は、国民皆保険制度が整備されていらない戦後の日本で、受診できない人を救済する制度として1951年(昭和26年)に開始されました。

ないか、患者さんと一緒に考え、力を合わせて行動していくことが必要です。

## まずは相談を

利根中央病院は総合支援センターへ、利根歯科診療所・生協みなかみ歯科は窓口へ直接ご相談いただくか、電話でお問合せください。(図)

取り組みは大変重要で、利根中央病院、利根歯科診療所、生協みなかみ歯科で無料低額診療事業を行い、患者さんの医療を受ける権利(受療権)を守ることによって経済的な理由で受診できない患者さんが受診できる、困った時に相談できる医療機関となり、地域住民の健康を支えることに繋がるのではないのでしょうか。

身近に「お金が払えない」という理由で医療機関の受診を我慢している方がいらっしゃいます。是非ご相談ください。

まず、健康になるためには、治療を継続して行うことが必要であり無いです。現在、Aさんは生活保護受給され、健康を取り戻し自分の技術を活かすために、医療費自己負担金をなくすこと、また文化的な最低限度の生活を営むために、債務整理と生活保護申請をAさんと共に行いました。

## 生活を立て直すための制度

無料低額診療事業は、生計困難な方が経済的

な理由等によって必要な医療を受ける機会が制限されることのない「医療費の支払いができない」「医療費の支払いができない」等の理由によって必要な医療

を受けることを控えていた患者さんが一定の条件を満たすことで医療費の支払いを心配することもなく受診が可能となります。利用期間は1ヶ月または6ヶ月で、無料の方は医療費自己負担金なし、低額の方は5割減免となります。

この無料低額診療事業は、一時的な措置(事態に応じて必要な手続きをとる)制度であり、生涯利用していく制度ではない。利用可能な期間で生活の立て直しやその他の制度を活用でき

他の公的な制度の適用が可能な場合は、その手続きをお勧めすることになります。

## なぜ、取り組むのか

利根保健生協が加盟する全日本民医連と医療福祉生協連は「無差別・平等の医療と福祉の実現をめざす」「いつでも必要かつ十分な医療サービスを提供する」という理念を掲げています。それを

実現するために、地域の人のために事業へ取り組むのは大変重要で、利根中央病院、利根歯科診療所、生協みなかみ歯科で無料低額診療事業を行い、患者さんの医療を受ける権利(受療権)を守ることによって経済的な理由で受診できない患者さんが受診できる、困った時に相談できる医療機関となり、地域住民の健康を支えることに繋がるのではないのでしょうか。

## 事例紹介

Aさんは足にむくみ等の違和感、呼吸苦を感じながら仕事を続けてきました。しかし、体調不良のため働くことができなくなりやむを得ず仕事を辞めました。体を休めるも状態は悪化するばかりで、仕事もできず所持金も底をつき借金をして生活していき、息苦しさに耐えられず近医受診して当院紹介となりました。医師が入院をすすめるが「お金がない」と話をしているた

## 職場紹介 利根中央病院 外来サービス課

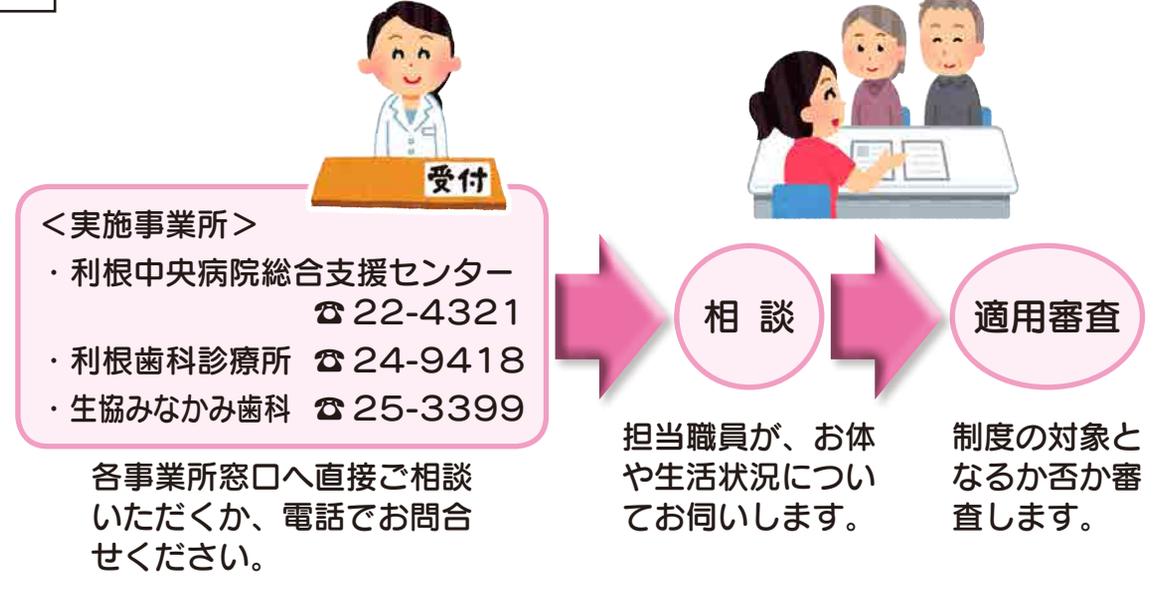


～地域の医療を守る手助けをしています～

外来サービス課は、外来患者の受付、会計計算を主な業務としています。会計では健康保険証などの制度が適応され、保険負担割に応じた一部負担金をお預かりしています。毎月約1万件の診療報酬明細書を作成し、各保険者へ提出することで、病院へ診療報酬が支払われます。診療内容とお会計の内容にずれが生じてしまうと、不正請求となってしまうので、診療内容を確認し、お会計の過不足が発生した際には、患者へ連絡をしています。診療内容を間違いなく請求金額に反映させること、会計での待ち時間を短くすることの両立が課題です。また、夜間・深夜は、預かり金制度となっていますので、ご了承ください。

外来サービス課では、将来の繁栄には利益性が不可欠であることを認識し、利根保健生活協同組合にとって必要な収益を確保することを目標としています。受診時に困りごとがありましたら、お声かけください。

図 利用までの流れ

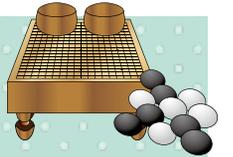


### <実施事業所>

- ・利根中央病院総合支援センター ☎ 22-4321
- ・利根歯科診療所 ☎ 24-9418
- ・生協みなかみ歯科 ☎ 25-3399



### 生協主催 第34回碁碁大会



3月17日、老健とねを会場に開催しました。小学校5年生から91歳まで42人が参加して、対局を楽しみました。参加者からは、地域で集まる機会も少なくなっている。また来年も開催して欲しいと感想が寄せられました。

#### 大会参加者数と各クラス入賞者(支部名) <敬称略>

	参加者数	優勝	準優勝	第3位
Sクラス	14人	佐藤禎通(沼田西)	永井敏雄(利南)	阿部八郎(高山)
Aクラス	9人	真下直治(昭和南)	左部巳一郎(池田)	石坂作次(水上)
Bクラス	10人	能登藤一郎(池田)	永井達郎(沼田北)	高橋金作(賸野西)
Cクラス	9人	山口義一(昭和南)	林 誠行(猿ヶ京)	大島 和(池田)



## 組合員活動の紹介

### 薄根支部 町田町東合同班会



すこしお生活/塩分子チェック、体組成チェック久しぶりの班会を再開しました。各家から持ち寄ったみそ汁を皆で試飲したり、濃度測定して改めて高血圧について楽しく学びを深めることができました。

### 月夜野東支部 下牧原の中班会



腎臓病のはなし/尿チェック  
尿チェックのあとは、腎臓の働きや病気のことを学びました。改めて、健康チェックで早期発見、早期治療の大切さを確認できました。

### 沼田東支部 材木町11班会



AEDの使い方  
昨年も行いましたが、思い出しながら学べました。いざという時に役立てられるよう、時々、開催して学ぶことが必要ですね。

### 片品支部 上摺淵班会



輪投げと笑いヨガ  
久しぶりの班会です。輪投げをした後は、笑いヨガで思いっきり笑って楽しみました。

### 利南支部 栄町サロン



笑いヨガ  
皆さんで集まり毎回楽しく参加しています。この日もたくさんおしゃべりして、たくさん笑って過ごせました。心も体もリフレッシュ出来ました。

### 昭和東・南支部 まちかど健康チェック



昭和の湯  
初期研修医5名等が参加してくれて、にぎやかな健康チェックになりました。体組成や血圧だけでなく握力や足指力なども行いました。研修医にも組合員活動の理解を深められていると感じられました。

### 作品募集

今月53件のご応募ありがとうございました。紙面スペースに限りがありますが、幅広い方に掲載をさせていただいております。ご了承ください。  
なお、乱筆は誤植の原因になりますので、楷書でわかりやすく丁寧に書いてください。  
〒三七八〇〇五三 沼田市東原新町一八六一の一  
利根保健生協「なかまの作品係」  
メール投稿 [sukusuku-tone@tonehoken.or.jp](mailto:sukusuku-tone@tonehoken.or.jp)

**俳句**  
だしぬけにしじまを破る雉のこゑ 沼市高橋町 白井孝四郎  
組に背戸の初音のとどきけり 沼市沼須町 角田ひろ子  
万葉の歌碑に音無き花の雨 沼市磯町 平井登志絵  
春愁ひ鏡に写すシミの跡 沼市高橋町 永井 永陽  
土の香も色も入手に春惜しむ 沼市桜町 名胡桃薫光

**短歌**  
芽吹くには間ある木木の街路樹の連なる果てに 沼市高橋町 田島 智恵  
皇海山白し 沼市高橋町 大竹 春江  
新しきランドセルに名字記されて背負ふ男孫の 沼市上沼須町 大竹 春江  
歩みはづめり 沼市清水町 小暮 はる枝  
ひとり身に寄り添ひくれる人のあり励まし 沼市高橋町 森 田 妙子  
るき声がしみ入る 沼市高橋町 森 田 妙子  
青空に向いて飛び交ふ小鳥達の吾れうらやまし 沼市高橋町 森 田 妙子  
其の鳴き声に 沼市高橋町 森 田 妙子

**川柳**  
いいことがあって散歩の軽い足 沼市薄根町 加瀬田フサエ  
昔タフ今じゃ病院渡り鳥 沼市薄根町 大竹 美鶴

### なかまの作品

